



### 安藤對馬守信正

#### 信正と内治政策

維新史料、藤澤氏資料による  
史蹟調査員 鈴木光四郎

先には外交方面から安藤 喜水(四年八月)信正は三十三  
區止の事績について述べたの才の青年時代に藩府の重要な  
であるが今度彼の内治政策の使節である寺社奉行監督と  
寺社奉行監督について考へてみた。次いで同年十一月寺  
社奉行監督として中央に赴任した。加後と  
歴が示す通り主として中央に  
は政務に於けるもの  
は少く中央政府の當局者とし  
ての業績が多いのでそれにつ  
いて述べてみたいと思ふので  
ある。

### 平健保は何處へ行く

#### 保険料はほとんど滞納状態 職員俸給の支拂いにも支障

中健康保険組合は市民の無理  
解から或は理事者の努力の欠  
如か原因が兎角市民から嫌わ  
れ形で最近組合費の納入  
もすこぶる悪く二十一年度の  
保険金納入額延二十八万四千  
余円に對し二十二年八千円の  
滞納と云ふ悪成績にこの中で  
は職員と理事の俸給にこの滞  
り有様で最早組合費の滞り  
は職員の俸給に支障を及ぼし  
たので目下の對策として  
保険金未納者の差押と依る強  
制徴収も又已むを得ずと考へ  
る中健康保険組合は  
國民健康保険法に上り  
れば同組合が市の財務課に保  
苦入苦の形にあるようだ

### 何とも話にならぬ 健保組合側の談

保険金と云つても毎月  
百五十円から一円三十  
まであり平均すれば、田位  
であらう。金持ちも貧乏も  
全市民がこの組合を利用し  
て相互扶助の精神で行くな  
らば必ずこの位の掛金は忍ん  
で出して貰ふと思ふ。た  
ゞ連立上層者が健保の患者  
を別放にするとか良い薬を  
呉れぬとかあるたらうが然  
し既に市民が協力して呉れ  
るなら直轄診療所も設置出  
来るしこの點の解決も出来  
る。

性病科  
内科  
矢吹醫院  
電話 28

ある。先には昭和三十四年八月十日  
社奉行として公明正大なる行  
政をしたので神懸り信正は  
一時は自ら省ることが多かつ  
たのである。然しその後は元  
の風貌にもどつて俗態なる傾  
向が多かつたのである。  
信正が寺社奉行となるや下  
役人を被擧してその判決は最  
も公明であつて而も公正であ  
つたのである。彼は就任以來  
罰せざる寺社の弊風を注目し  
て之を矯正せんとした。彼は  
次の事件に於て彼の主義を實  
行したのである。  
江戸芝浦上野山内良院の  
住持藤原が戒を破つて遊行を  
していたが之を逮捕し又増上  
寺境内の佛徒の暴行をばい  
て即決の判決をしたのである  
この結果寺社の僧侶は戒め反

### 専門受買

衣類、洋服、貴金属、その他  
時計、高級家具、その他  
鈴木商會

### 初競買

ヤカー一台  
主賞額合計  
七俵半

### 三三三

湯本町の  
衣類泥  
石川商會ミシン部

### パーマネント

健康のモトは  
毎月一回清腸日を

### 阿康藥局

小型自動車修理部  
三浦商會